

ひの市議会だより

第 1 8 9 号
平成 21 (2009) 年
11 月 16 日 発行

日 野 市 議 会

〒191-8686 日野市神明1-12-1
TEL (042) 585-1111 (内線6002~6005)
FAX (042) 586-4605
<http://www.city.hino.lg.jp/>



◀生涯現役！日野市民文化祭フォークダンス大会（11月1日潤徳小学校体育館）

議員定数を2名削減

～24名は都内同規模自治体で最少～

平成 21 年
第 3 回定例会

平成 21 年第 3 回定例会は、9 月 1 日から 29 日までの 29 日間にわたり開催し、市長提出議案 27 件、議員提出議案 6 件、請願・陳情 9 件を審議しました（審議結果は 5、6 面に掲載）。また、今定例会では、一般会計決算及び特別会計決算の 2 つの特別委員会を設置し、平成 20 年度決算についての審査を行いました。委員会と同様に、本会議でも、「一般会計決算」「土地区画整理事業特別会計決算」「後期高齢者医療特別会計決算」は賛否が分かれたが、採決の結果、平成 20 年度決算をすべて認定しました。議員提出議案については、2 件を原案のとおり可決し、意見書については後日、関係機関に送付しました。4 日間にわたり行った一般質問では、20 名の議員から 43 件の質問がありました（一般質問は 4、5 面に掲載）。

主な議案と内容

◎日野市議会議員定数案
例の一部を改正する条例の制定について

（原案可決）
この議案は、現在の経済状況を踏まえ、市に反映させるため、次の市議会議員選挙から議員定数を 2 名削減し、24 名とするものです。

◎日野市個人情報保護条例の制定について

（原案可決）
この議案は、市民の個人情報に対する意識の高まりに対応するため、条例中の用語の定義や手続きに関する規定などを個人情報保護に関する法律を参考に整備するものです。

なお、施行日は平成 21 年 9 月 29 日です。

◎日野市ユニバーサルデザイン推進条例の一部を改正する条例の制定について

（原案可決）
この議案は「東京都府

会計補正予算（第 6 号）

（原案可決）

この議案は、補正額を歳入・歳出それぞれ 3 億 5 千 771 万 9 千 400 円、歳入・歳出予算の総額を 522 億 7 千 138 万 6 千 100 円とするものです。今回の補正は、（仮称）市民の森ふれあいホール建設休止を解除し、平成 21 年度までの債務負担行為を設定して、今年度分の建設費を計上するものです。

◎平成 21 年度日野市一般

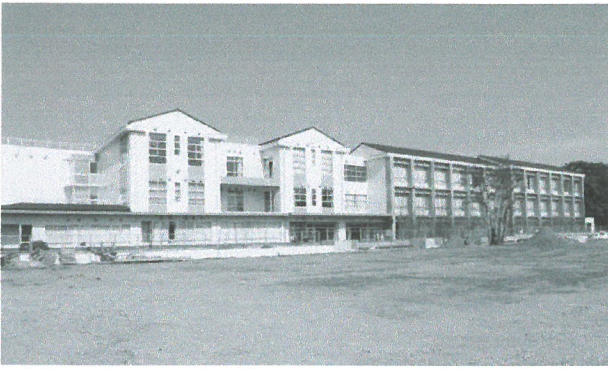
日野市農業委員会委員を推薦

今定例会において、次の方を農業委員会委員に推薦することが決まりました。

岸野 隆史（住所 川辺郡之内 511

平成 21 年第 3 回定例会の日程

9 月 1 日	本会議	会期の決定、行政報告、諸般の報告、特別委員会の設置・選任、議案 1 稿、報告
3 日	本会議	（一般質問）
8 日	本会議	（一般質問、請願上程）
9 日	本会議	（企画総務委員会）
11 日	常任委員会	（市民文教委員会）
14 日	常任委員会	（健康福祉委員会）
15 日	常任委員会	（環境まちづくり委員会）
17 日	一般会計決算特別委員会	
18 日	特別会計決算特別委員会	
28 日	本会議	（審査報告、議員派遣、議案上程）
29 日	本会議	（議案審議）



▲完成した日野第一中学校新校舎

平成20年度

決算の審査から

今定例会初日に平成20年度決算についての議案が上程されました。これを受け、議会では一般会計、特別会計の両決算について2つの特別委員会を設置し、平成20年度予算が適正に執行されたか、財政運営は妥当であったかなどを審査を行いました。

一般会計の歳入決算額は、540億2千715万円で、前年度より1・8％の減、対する歳出決算額は522億633万円で前年度に比べ2・9％の減でした。歳入は、市税全体では引き続き増収となりましたが、国からの地方交付税は、普通交付税が5年連続で不交付となりました。一方、歳出は、教育費の小・中学校の施設整備の終了などにより、9億6千392万円の減となりました。衛生費は、市立病院健全化のための財政支援などにより、3億9千446万円の増でした。

また、特別会計は、歳入総額が439億7千369万円で、前年度比12・1％の減であり、歳出総額は44億8千135万円で、前年度比12・1％の減となりました。

一般会計及び特別会計決算は、委員会審査の後、本会議においても慎重に審査を行い、採決の結果、すべて認定しました。各会計の審査・審議状況は後段のとおりです。

一般会計決算

平成20年度一般会計決算特別委員会(委員長・鈴木勝豊委員、副委員長・西野正人委員)は、9月15日、16日、17日の3日間わたって開催し、正副委員長のもと、平成20年度一般会計決算について慎重な審査を行いました。

委員会では、予算執行に就いたものの、執行結果があつたか、会計経路上の過誤や不適切な支出がなかつたか、財産の管理は適正に行われたかなどについて、述べて54人の委員が107件の質疑や行政への提言・指摘を行いました。

主な質疑は、次のとおりです。

- (仮称)被害者支援基金について
- 小金井市からのごみの受け入れ手数料について
- 市立保育園の耐震補強の実施について
- 寝たきりゼロ推進事業の参加・利用状況について
- 道路特定財源が廃止された場合の市の見解と今後の展望は
- 学校バリアフリー化の現状はどうなっているのか
- 委員会最終日の17日、総括質疑の後、採決を行った結果、平成20年度一般会計決算は、すべて認定しました。

特別会計決算

平成20年度特別会計決算特別委員会(委員長・奥野倫子委員、副委員長・田原茂委員)は、9月18日に開催し、正副委員長のもと、8つの特別会計決算について審査を行いました。

審査は、国民健康保険、上地区画整理事業、下水道事業、介護保険、後期高齢者医療、市立病院事業の各会計順に行い、各委員から様々な質疑や行政への意見・提言・指摘がありました。

主な質疑は、次のとおりです。

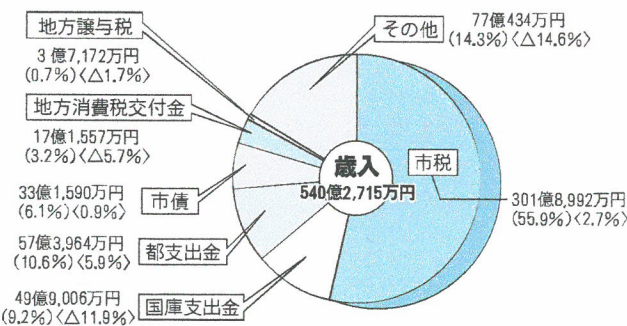
- ※(一)は特別会計名
- 出産育児一時金における産婦人科医の救済と立替払い制度とのかわり
- 国民健康保険
- 保留地処分金の見直しについて(千地区画整理事業)
- 介護に携わる人の労働

平成20年度 主要な施策

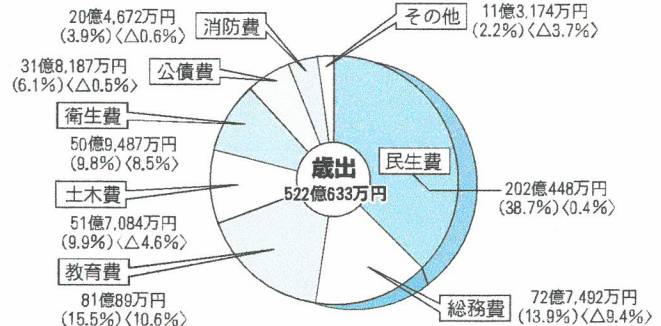
①持続可能な社会の実現に向けた地球温暖化対策	5億8,575万円	「ふだん着でCO2をへらそう」宣言の獲得を商工会・市民団体等と連携し取り組みました。また、省エネ・省資源に配慮した「エコひいきな街づくり」モデル街区の設定や国庫補助金を利用した緑地保全のための用地取得を行いました。
②市民の健康のためのさまざまな取り組み	45億2,528万円	市民に信頼される中核病院として医療体制の充実や病床率の向上など、市立病院の経営力強化に取り組みしました。また、「げんき高齢者等交流の場」を市内4カ所に開設し、健康づくりや仲間づくりを活用されています。
③子育て支援サービスの充実	54億 83万円	老朽化した保育園の改修や児童館の新設等、児童の安全・安心と保育環境の確保を進めました。特別な配慮を必要とする子どもの育ちについて、総合的な支援を実施し、保護者の不安解消などに効果を上げています。
④格差是正のために	1億 135万円	ひとり親家庭等への相談員の配置、住宅支援や就労支援など生活不安に対するサポート事業を実施しました。また、障害児放課後クラブを開設し、見守りサービスの提供等により、保護者の一時的な休息などが図れました。

会 計 別	平成20年度決算			
	歳 入	対前年度比(%)	歳 出	対前年度比(%)
一 般 会 計	540億2,715万円	△1.8	522億 633万円	△2.9
特 別 会 計	439億7,869万円	△12.1	441億8,135万円	△12.1
国民健康保険特別会計	153億8,209万円	2.4	152億8,375万円	2.4
土地区画整理事業特別会計	39億2,452万円	1.2	38億6,249万円	4.4
内 下 水 道 事 業 特 別 会 計	61億9,845万円	13.0	61億6,436万円	12.5
受託下水道事業特別会計	4億4,354万円	△ 51.5	4億4,354万円	△ 51.5
老人保健特別会計	10億 558万円	△ 90.0	9億9,608万円	△ 90.1
介護保険特別会計	86億4,146万円	3.8	82億7,072万円	1.0
後期高齢者医療特別会計	22億8,040万円	—	22億6,327万円	—
市立病院事業会計	61億 265万円	△ 3.9	68億9,714万円	△ 2.1
合 計	980億 584万円	△ 6.7	963億8,768万円	△ 7.4

平成20年度 一般会計決算構成図



■ 市民一人当たり311,430円



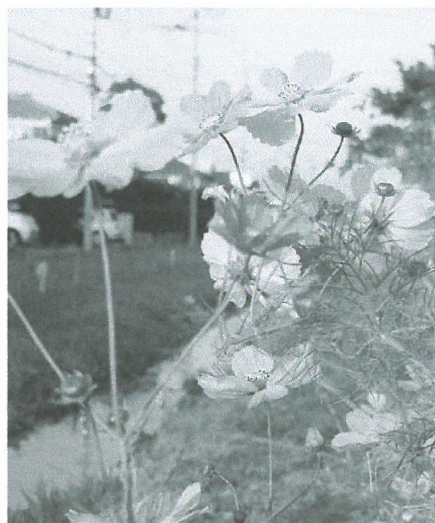
■ 市民一人当たり300,934円

() 内は構成比、< > は対前年度比
(平成21年3月31日現在人口：173,481人)



平成20年度一般会計決算認定について 各会派の総括意見

平成20年度一般会計決算に対する各会派の意見表明が9月28日の本会議において行われましたので、その意見の内容（要旨）を紹介します。なお、無会派議員（1名）からも意見表明がありました。



▲豊田南土地区画整理事業地区内「コスモスアベニュー」

民 自
ク ラ ブ
賛 成

平成20年度一般会計決算を
認定する立場で意見を述べさ
せていただきます。

平成20年度は、市民生活重視の観点から、高齢者健康事業・子育て支援の充実等を重点施策としてスタートしました。しかし、世界同時金融不安の影響が日本経済に、ひいては日野市の平成21年度予算編成に大きな影響を与えたこととは周知のとおりです。

財政が厳しい状況下においても、創意・工夫により、市民生活向上を目指し歩む姿勢を評価

さて、決算内容を目を落として、市税収入において徴収率は前年度より下落し、滞納繰越分は上昇しました。税の公平な負担といった観点から、今後とも電話や電話での催告等を積極的に行い徴収に努めていたのだと思います。

保育園等の協力により、高齢者訪問等に定員60名の認定保育所を開設することができました。また、平山台健康センター内に民間保育園を開園するための備付けは、本年度開始しました。これは、統合により廃校となった小学校の教室を有効利用し

次に、歳出決算の例として、保育園待機児解消に向けての取り組みにおいて、民間

たもので、経費節減と待機児解消の両面において有意義であつたと思います。

公明党	
賛 成	

平成20年度一般会計決算の認定に、賛成の立場で意見を述べさせていただきます。

さて、平成20年度は財政状況悪化の中、次のような日覚ましい取り組みをしました。

福祉分野では、高齢者困りごと支援事業の実施、栄町こゆう館、障害者生活・就労支援センターの開設、ひとり親家庭支援事業の拡充などの施策を評価します。

「選択と集中」の手法で行財政改革を推進。市民生活の安心を守る姿勢を貫いたことを評価

教育関連事業では、全小・中学校の校舎の耐震化がほぼ完了したことも評価できます。

なお、多忙教師が必ずしも事業が今小学校で始まりましたが、今後、中学校においても本事業の早期実施をお願いします。

環境分野では、エコひいきな街づくり事業で、市の仕様を満たした住宅にシラシラシステムを無償で貸与しました。かた着て行うCO₂削減事業の拡大、人事給与の適正化

全市的に開始しました。

以上のように、選択し、集中の手法でソフト、ハードにむか

たり目を展覧成果を上げつた

つ、方では支えの重要な市民生活の安心を今後の勢を賣

年、年度は今後は、民間委託の推進、指定管理者制

度の拡大、人事給与の適正化

市民
クラブ
賛成

平成20年度日野市一般会計
決算に対し、認定の立場で意
見を申し上げます。

まず、今回の決算審議に關し、幾つかのポイントに絞つて意見を述べたいと思ひます。歳入決算では、市税等を支払えない人には、取り立てから生きた支援へ導く検討をしていただきたいと思ひます。民生費では、社会福祉法人への運営補助金を精査してい

人件費や不要不急のサービスの削減を評価。市民の我慢と理解が下支えになっていることに感謝

た。だ、たまたまと思いたい。また、稼働率の低い工場の再建の事業は、さらなるコストを求めます。衛生費では、新型コロナウイルスエンザ対策等に対してスピード感ある対応をお願いします。ドクター費では、中央公民館向幡分室の低利用を問題であり、すべてを貸し館的な事業、妥当な内容とは言い難く、今後活用は最低限の範囲に止めたい。また、平成20年度は恐らくもうできないほどの財政難でした。でも何となく市民サービスとしての質を堅持できたのは、人件費や不燃不急なサービスの削減、現金給付的な事業の見直し

業にするなどの再検討をすべきではないかと考えます。

なお、昨年度の予算流用は、

しなど行政の上と決断の成果だと思います。しかし、まだ多くの市民から様々な要望

日本
共産党
反 対

平成20年度の日野市の予算は、一日野市の身の丈に合った予算編成を」の市長の号令

のもとに約21億円（対前年度比4％）の減額予算となりました。それは、市民生活、特に高齢者・子育て・教育に関する施策の切り下げや先送りを断行するという内容でした。当然、私たちは予算議案に反対し、是正を図る組み替え動議を提案して対応を求めまし

不要不急な公共事業を見直し、市民生活を
守り支えることを最優先した自治体運営を

た。従いまして、決算においても、その主な執行内容についての変更がないため、今決

ろん、新政権が口指す方向は明確に示されています。それは、紆余曲折は予想されます

算の認定には反対であるということ、を、最初に申し上げておくたいと思ひます。

先の総選挙では、「国民が政治を動かした政権交代が実現した」と。新政権は、「国民の声に基づき、国民的公正の政策を持ち出し、多くの民衆の支持及び其感を得ています。」もち

が、大局において、国民の生活や第一に考え、そのために必要としない不急の公共事業の無駄を省くこと、で、今後は、この政治の方向は、今後、国だけでなく、地方自治体、日野市においても自然な流れのものです。

私ども日本共産党は、日野

があることも事実であり、市民の皆さんに、我慢と御理解をいただいていることが、日野市の行財政運営の土壌えになつてゐることに感謝したいと思ひます。

來年度以降も市財政は、さらに厳しくなることは明明の決りです。私たちは、今回の決算審議を通して、單なる賛成だけでなく、來年度以降にも通用する議論をさせていただいたつもりです。市民の命と人権、安全と安心を守るために、更なる施策展開を求め、決算認定の意見といたします。

市政においては、新選組親睦施設、整理統合、学生クラブ等施設、市民ホールを建設中である。ホールを建設中止した上で、の南平体育館の技術支援係、保護地区困難の標名を上げ、きていている区副理事兼委員、大略総の視直しなどを急ぎ、事業の中止・見直しを行い、市民生活を文えることを最優先に、政治的方向へかき切るべきだということを含めて提議するものである。

以上、日本共産党市議の反対の意見といたします。

一般質問

定例会では、市政全般について一般質問が行われます。今定例会では、9月3日から9日までの4日間にわたり行われ、20名の議員から43件の質問があり、行政側の対応をいただきました。掲載内容は、それを要約したものです。

詳しくは、会議録、会議録検索システムでご覧いただけます。

○会議録(11月下旬発行予定)

図書館、市政図書室

○会議録検索システム(11月下旬更新予定)

市ホームページ

市内公共施設に設置の市民向け情報端末機(パソコン)：市役所本庁舎1階市民相談室、七生支所、中央図書館および分館、市政図書室、中央公民館、市立病院

本会議の様子をインターネットで録画配信しています。
市ホームページ(<http://www.city.hino.lg.jp/>)⇒市議会・議会中継へ

大高 哲史

(日本共産党)

公共交通が不足している万願寺地域へ、一刻も早いミニバス等の充実を!

答(まちづくり部長) 都市計画道路開通に伴い、設置を検討します。

「散歩中、トイレが無くして止めた」の声を受け止め、気軽に自然散策を楽しめるよう、トイレの設

置を!

答(教育部参事)

年内は川スポーツ公園のトイレを施設外からも利用出来るよう改修します。

高齢者実働助成制度をUR(旧公団)をUR(旧公団)の高齢者等居住の高齢者が住みよい日野市へ!

答(健康福祉部長) 居住者の実態を把握・研究し、見直しを検討します。

中谷 好幸

(日本共産党)

借り上げ市民住宅の空き家を市営住宅に転用できないか

問 空き家を転用し活用できないか。
答(総務部長) 都に確認しているが、例外的に認められない。調査研究が必要と考えます。

撤回された大規模墓地計画一ひきつづき百草丘陵の緑地保全

谷 和彦

(自民クラブ)

へ市長を先頭に市民運動を

問 保全地域の指定を受ける運動が起これないか。
答(環境共生部長) 保全に向けて柔軟な対応を考へていきます。

総選挙における国民の審判を正面から受け止めよう

窪田 知子

(公明党)

ごみゼロ社会(日野モデル)の創出を!

問 堆肥化施設の整備によるごみ減量を問う。
答(クリーンセンター長) 生ごみの分別収集等の課題がありますが、実施の可能性を検討します。

市民のいのちを守る

佐藤 洋二

(無会派)

校庭の安全化を一年を振り返って

問 1 安全化の目的は達成できたか。
答(教育部長) 心と体の健康づくり、活動の場・学習材としての活用、環境面での効果、新たなコミュニケーションの形成という四つの目的は、おおむね達成できたと考えます。

問 2 今後の予校は、

奥野 倫子

(日本共産党)

大坂上通りの歩行者の安全を確保する手立てを早急に!

問 日野市の国民健康保険一部負担金減免制度の利用状況は。
答(市民部長) 過去3年間利用事例はなく、認知度を高めるための努力を今後していきます。

新しい日野用水の安全性の確保について

梅田 俊幸

(自民クラブ)

土地活用推進室について

問 1 土地活用推進室が所管する土地の管理、整理状況を問う。
答(総務部長) 平成20年度末で136万5千平方メートルを保有し、所在地や取得費等を記載した表により管理しています。

問 2 土地活用推進室における保留地売却について問う。

古賀 壮志

(自民クラブ)

国の経済対策と日野市の関係について

問 1 国の補正予算の日野市への投入状況を問う。
答(企画部長) 経済危機対策臨時交付金では8事業、公共投資臨時交付金では4事業の申請を、其金では9事業を申請対象として、事業は申請した所を順次設置し、安全性を高めています。

問 2 国の補正予算がもたらす日野市への効果は、

梅田 俊幸

(自民クラブ)

土地活用推進室について

問 1 土地活用推進室が所管する土地の管理、整理状況を問う。
答(総務部長) 平成20年度末で136万5千平方メートルを保有し、所在地や取得費等を記載した表により管理しています。

問 2 土地活用推進室における保留地売却について問う。

古賀 壮志

(自民クラブ)

国の経済対策と日野市の関係について

問 1 国の補正予算の日野市への投入状況を問う。
答(企画部長) 経済危機対策臨時交付金では8事業、公共投資臨時交付金では4事業の申請を、其金では9事業を申請対象として、事業は申請した所を順次設置し、安全性を高めています。

問 2 国の補正予算がもたらす日野市への効果は、

梅田 俊幸

(自民クラブ)

土地活用推進室について

問 1 土地活用推進室が所管する土地の管理、整理状況を問う。
答(総務部長) 平成20年度末で136万5千平方メートルを保有し、所在地や取得費等を記載した表により管理しています。

問 2 土地活用推進室における保留地売却について問う。

中野 昭人

(日本共産党)

地権者の不安・悩み
につかり応え、誰
もが納得できる区画
整理へ

問1 日野市の全区画整理事業に今後どのくらい
の事業費がかかるのか。
答1 (まちづくり部長)
総事業費14億7千万
円のうち、20年度末現在の
残事業費は7億1千万円
です。

森田 美津雄

(無党派)

「地方分権」改革と
政令市に対する市
の基本的な見解を問
う!

問1 地方分権改革の意
義と、その動向に対する
市の取り組みは。
答1 (企画部長) 地方
自治の本旨により住民自
治を実現するために、市
民との参画協働によるま
ちづくりを進めています。

田原 茂

(公明党)

健康長寿安心社会を
目指して

問1 新健康事業の受診
率の目標と現実はどうか。
答1 (健康福祉部長)
昨年度は、目標をほぼ達
成しました。今年度の目
標は55%で、市民の方の
応援により、受診率向上
に取り組んでいます。
問2 健康事業の効果検
証の状況はどうか。

古池 初美

(無党派)

少年犯罪を起こさせ
ないために

問 6月の少年による事
件後、教育委員会や学校
は対応したのか。
答 (教育委員) 全中
学校で生活指導の課題を
把握・協議し、関係機関
と連携のうえ学校を支援
しています。
問 市民プール等を行う
ことができないか。
答 (教育委員) 市民
プールでは平成22年度に
計画があり、他の施設で
も検討しています。

菅原 直志

(市民クラブ)

子どもの貧困問題を
考えるひとりと親家
庭のサポートを

問 教員向けの研修制度
を展開し、子どもや親に
情報が提供される情報窓
口を整備できないか。
答 (教育委員) ひと
り親家庭が置かれている
現状や支援制度等につい
て、子ども部から説明を
受ける機会を設けます。

今井 昭徳

(市民クラブ)

多摩テックの現状と
未来の展望について

問1 中と多摩テックで
現在、どのような調整を
しているか。
答1 (企画部長) 閉園
後の撤収作業の工程や内
容、閉園に伴う届出事務
を中心に話し合いをして
います。
問2 温泉施設と市の災
害支援協定について聞
う。

池田 利恵

(市民クラブ)

新型インフル現状と
強毒性の対策は?

問 今流行しているイン
フルは弱毒性である
が、強毒性のものが出
た場合の対策は。
答 (健康福祉部長) 特
別養護老人ホームを東平
山地区に建設予定で
います。
問 来年度予算状況は?
答 (健康福祉部長) 特
別養護老人ホームを東平
山地区に建設予定で
います。

江口 和雄

(市民クラブ)

人にやさしいまちづ
くりの推進(道・公
園・地域活動支援・
高齢社会など)

問1 費用と時間のかか
る市道改修事業計画につ
いて聞
答1 (まちづくり部長)
今後とも客観的な指標に
基づき、計画的な道路改
修・補修を行います。
問2 公園の整備状況に
ついて聞
答2 (環境共生部長)
遊具の点検を順次実施し
ています。また、トイレ
の新設等にも前向きに対
応していきます。
問3 東部会館等の公共
施設の優先使用や使用料
を減免することは可能か。
答3 (企画部長) 現状
では難しいと考えます。
問4 日野市現代広場
に対する支援体制は。
答4 (企画部長) 実績
を踏まえ、効果的な支
援体制をとっていきます。

馬場 賢司

(公明党)

高齢者の皆様が安心
できるまちづくりの
推進を!

問1 介護支援ボランティア
制度の策定に向けた
取り組み状況を聞
答1 (健康福祉部長)
ボランティアに応じたボ
ランティアを、商品券
等の交付を考えています。
また、本年度からの本格
実施に向け、日野市社会
福祉協議会と協議を進め
ています。
問2 地域包括支援セン
ターでの相談体制は。
答2 (健康福祉部長)
民生委員等からの情報も
積極的に訪問しています。
問3 若者支援の充実を!
答 (企画部長) 平成19
年度から、日帰りバスツ
アー等、出逢いの場創出
事業を行っています。

請願・陳情の
審議結果

今定例会では、請願・陳情9件が審議され、
結果は次のとおりです。

不採択

- ◎市職働働前ベンチ設置の請願
- ◎日野市議会に国旗・市旗の掲揚を求め
る陳情
- ◎三井地区地名町地名地番整理について地元
住民の懇談会の継続開催を求める陳情

継続

- ◎日野市の子育て計画に保護者・市民の声を
反映させるよう求める陳情
- ◎たまたまら保育園民営化に関する陳情
- ◎南平駅及び駅周辺の早急なバリアフリー化
を求める陳情
- ◎高幡台団地73号棟の存続と必要な耐震対策
の実施を求める請願
- ◎南平・通称一番橋通り(都市計画道路3・
4・14号線)の京千線踏切の存続に関する陳
情

◎平成22年度に「滝合小学校 校舎内へ移設
計画」の、たきあい学童クラブについて、
移設計画の抜本的見直しと、子どもたちが安
全で安心して楽しい放課後の生活を過ごすこ
とができるクラブの設置、並びにその計画策
定の初期段階から保護者とともに進めること
を求める陳情

意見書

今定例会で可決した意見書の要旨は次のと
おりです。また、可決した意見書は関係各機
関に送付しました。

高校授業料の無償化、給付型奨学金の創設
を求める意見書

憲法は全ての国民にひとしく教育を受け
る権利を保障しています。ところが、最近
家庭の経済事情により、高校・大学を中
退せざるを得ない若者が増えています。こ
うした理由で若者が進学機会を失うことは、格
差と貧困を次の世代に引き継ぐことになり、
日本社会の健全な発展を阻害することにもな
りかねません。

経済協力開発機構(OECD)の教育政策
に関する調査(2006年)によれば、日本
の国内総生産(GDP)に占める教育機関
への公的支出割合は3.3%で、比較できる加
盟国28カ国中、27位と低く、比較できる
私費負担割合が大きい状況となっています。
こうした実態を踏まえ、政府は国民の
教育費の負担を軽減するための対策を直ちに
講じるべきです。

日野市議会は政府に対して、公立高校の授
業料の無償化、私立高校に対する授業料直接
助成制度の創設、返済不要の給付型奨学金制
度の創設を、刻もたず実現するよう要望しま
す。

【意見書提出先】内閣府大臣、文部科学大
臣



大木島自然公園の樹下のヒガンバナ

平成21年第4回定例会の予定

- 12月1日(火) 本会議(会期の決定、議案上程ほか)
 3日(木) 本会議(一般質問)
 〃
 8日(火) 本会議(一般質問)
 9日(水) 本会議(一般質問、議案上程ほか)
 11日(金) 常任委員会(健康福祉、環境まちづくり)
 14日(月) 常任委員会(企画総務、市民文教)
 17日(木) 本会議(審査報告、議案上程、請願上程)

※上記予定は変更されることがあります

12月1日にプチ・コンサートを開催します

平成21年第4回定例会の初日に、市議会本会議場でプチ・コンサートを開催します。ぜひご来場ください。

【日 時】 12月1日(火) 午前10時から(約20分間)

【出 演】 日野童謡と唱歌をうたう会「さおひめ」

【予定曲目】 日野のとんとんむかし ほか



～市議会の傍聴にお出掛けください～

今定例会で議決した議案

凡例 ○賛成 ×反対

※表決に議長は含まれません

議案番号・議案名		会派名・結果	自民クラブ 6人	公明党 5人	市民クラブ 4人 (議長を含まず)	日本共産党 5人	無会派 4人	本会議結果
市長提出議案(27件)								
62	平成21年度日野市一般会計補正予算(第3号)の専決処分の報告承認について		○	○	○	○	○3人、欠1人	承認
63	町区域の変更について(平成21年3月27日議決)の議決更正の専決処分の報告承認について		○	○	○	○	○3人、欠1人	承認
64	平成20年度日野市一般会計決算の認定について		○	○	○	×	○	認定
65	平成20年度日野市国民健康保険特別会計決算の認定について		○	○	○	○	○	認定
66	平成20年度日野市土地区画整理事業特別会計決算の認定について		○	○	○	×	○3人、×1人	認定
67	平成20年度日野市下水道事業特別会計決算の認定について		○	○	○	○	○	認定
68	平成20年度日野市受託水道事業特別会計決算の認定について		○	○	○	○	○	認定
69	平成20年度日野市老人保健特別会計決算の認定について		○	○	○	○	○	認定
70	平成20年度日野市介護保険特別会計決算の認定について		○	○	○	○	○	認定
71	平成20年度日野市後期高齢者医療特別会計決算の認定について		○	○	○	×	○3人、×1人	認定
72	平成20年度日野市立病院事業会計決算の認定について		○	○	○	○	○	認定
73	日野市奨学金条例の一部を改正する条例の制定について		○	○	○	○	○	原案可決
74	日野市個人情報保護条例の一部を改正する条例の制定について		○	○	○	○	○2人、×2人	原案可決
75	日野市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について		○	○	○	○	○	原案可決
76	日野市ユニバーサルデザイン推進条例の一部を改正する条例の制定について		○	○	○	○	○	原案可決
77	平成21年度日野市一般会計補正予算(第4号)		○	○	○	○	○3人、欠1人	原案可決
78	平成21年度日野市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)		○	○	○	○	○	原案可決
79	平成21年度日野市土地区画整理事業特別会計補正予算(第2号)		○	○	○	○	○	原案可決
80	平成21年度日野市下水道事業特別会計補正予算(第1号)		○	○	○	○	○	原案可決
81	平成21年度日野市老人保健特別会計補正予算(第1号)		○	○	○	○	○	原案可決
82	平成21年度日野市介護保険特別会計補正予算(第1号)		○	○	○	○	○	原案可決
83	平成21年度日野市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)		○	○	○	○	○	原案可決
84	平成21年度日野市立病院事業会計補正予算(第1号)		○	○	○	○	○3人、欠1人	原案可決
85	幹線市道Ⅰ-16号線の道路改良に伴う緑橋整備事業の実施施行に関する協定の変更について		○	○	○	○	○	原案可決
86	平成21年度日野市一般会計補正予算(第5号)		○	○	○	×	○	原案可決
87	平成21年度日野市立病院事業会計補正予算(第2号)		○	○	○	○	○	原案可決
88	平成21年度日野市一般会計補正予算(第6号)		○	○	○	×	○2人、×2人	原案可決
議員提出議案(6件)								
13	日野市議会議員定数条例の一部を改正する条例の制定について		○	○	○	×	×	原案可決
14	後期高齢者医療制度の廃止を求める意見書		×	×	×	○	○	否決
15	高校授業料の無償化、給付型奨学金の創設を求める意見書		×	○	○	○	○	原案可決
16	労働者派遣法の抜本改正を求める意見書		×	×	×	○	○	否決
17	生活保護の母子加算の復活を求める意見書		×	×	×	○	○	否決
18	応益負担の廃止など、障害者自立支援法の抜本的見直しを求める意見書		×	×	×	○	○	否決